



## プロジェクト名称

### (空き家改修プロジェクト)

## プロジェクト活動概要

静岡県加茂郡東伊豆町における空き倉庫の改修プロジェクトです。地元消防団器具倉庫跡を、地元住民との協働で「まちのシェアキッチン」へ改修し、地域コミュニティの拠点づくりに取り組んでいます。

東日本大震災以降、被災地に限らず地域コミュニティの重要性が問われている中、対象地である東伊豆町には地元住民が気軽に集まることが出来るような場所がなく、コミュニティの希薄化が問題視されています。また、少子高齢化・過疎化に伴い、空き家・空き倉庫の増加が問題となっています。そこで、使用されなくなってしまった空き倉庫にキッチンやプロジェクターを設え、地域コミュニティの拠点づくりを目指しています。また、東伊豆町を訪れる観光客には、「食」に関心をもつ方が多いというデータもあり、「食」を通して観光客と地元住民が交流する場として機能することも期待できます。空き家を改修することが目的ではなく、その後どのように地域に寄与するのをも視野に入れたコミュニティの場づくりを考えています。

## 活動状況報告&活動写真など 活動期間：2015年10月1日～12月31日

10月は主に家具や建具などの施工、11月は芝浦祭の出展、地元の方への感謝イベント、12月は2月に開催予定のオープニングイベントの企画・打合せを行いました。週1回のミーティングで、次回の施工内容や今後の活動について話し合いました。

### ・10月2～4日：現場施工

→間伐材の製材

→間伐材による家具、建具の製作

→天井裏の塗装

→家具として用いた“パレット”の配置パターンの検討（スタンダード、だんだん、カウンター、フラット、スプレット）

→東伊豆町空き家利活用推進協議会（町役場主催の地元住民団体）との協議



↑2 階天井裏の塗装



↑空き家利活用推進協議会との協議@ダイロクキッチン



↑パレット配置の検討 (スタンダードタイプ)



↑パレット配置の検討 (ダンダンタイプ)



↑パレット配置の検討 (カウンタータイプ)



↑パレット配置の検討 (フラットタイプ)

- ・ 10 月 25～26 日：現場施工
  - キッチン周りの家具や什器の設計・施工
  - キッチンの試験利用
  - 地元の伝統的行事「石曳き道灌祭り」への参加



↑ 石曳き道灌祭りで活動を PR している様子



↑ キッチンの試験利用した時の様子

- ・ 11 月 6 日～8 日：芝浦祭出展

芝浦祭ではダイロクキッチン 1/10 模型を用いて、来場者の方々とパレットの配置を考えるワークショップを行いました。子どもたちにもモノをつかってつくる楽しさというものが伝えられたのではないかと思います。また、学内生や来場者の方にもプロジェクトをよく知ってもらうことができました。



↑ パレットの配置を話し合っている様子



↑ 子どもがパレットを動かしている様子



・11月14日：地元の方への感謝イベント

お世話になった役場の方、地域の方々、施工を教えていただいた方々に感謝の気持ちを伝えるため、企画しました。また、2月27日、28日に開催予定のオープニングイベントに先駆けたプレイベントとして開催しました。

ダイロクキッチンが出来るまでの私たちの活動をスライド形式でプレゼンテーションさせていただき、私たちが施工のため現地に滞在していた際に作った料理「空き家メシ」をふるまいました。こちらがおもてなしをさせていただく立場でありながら、地元の方にも料理をしていただく場面もあり、地域の方々に助けられていることを実感しました。町長をはじめとして、約35名の方々に来場していただきました。オープニングイベントに向け、事前に許容人数や会場内の人の動きなどをつかむことができたことは今回の成果の一つであると感じています。オープニングイベントでは、ダイロクキッチンの認知度を向上させるとともに、多様な利用方法を提案する機会にしようと考えています。



↑ 地元の方とコミュニケーションをとる



↑ 地元の方と一緒に調理



↑ 町長からのご挨拶



↑ 空き家改修プロジェクトのプレゼンテーション



## 今後の活動計画、目標、意気込みなど

1月~2月中旬にかけて、プロジェクターの設置や什器の施工を行います。

そして、2月27日、28日にダイロクキッチンの竣工に合わせ、空き家利活用推進協議会との共同主催でオープニングイベントを開催します。ダイロクキッチンの認知度を向上させるとともに、多様な利用方法を提案することを目的としています。

本イベントのプログラムのことをレシピと称し、市場、バー、食堂、劇場の4部構成で企画しています。レシピによってパレットの置き方を変えることで、多用途に対応可能な空間であることを示唆することを考えています。また、地元住民だけでなく観光客への広報として、リーフレットやポスターを作成し旅館や商店での掲示や、伊豆急行車両内に広告を出すことを考えています。

### 【オープニングイベント概要】

イベント名「ダイロクレシピブック2015-2016」

・2月27日(土)

レシピ1：ダイロク市場(仮)

地場産野菜と稲取高校被服食物部によるケーキ<sup>※</sup>の販売

(※"ふじのくに" まち自慢 食の祭典! 2015 B級グルメスタジアム in エコパ 出展)

レシピ2：ダイロクBAR(仮)

スポーツ鑑賞をしながら、お酒と料理をふるまうスポーツバー

・2月28日(日)

レシピ3：ダイロク食堂(仮)

地元の方々になじみのある「かき菜」を使った雑煮をふるまう

レシピ4：ダイロク劇場(仮)

地元縁のある映画(仮)を上映するシアター